

新型肺炎（コロナウイルス）の影響に伴うマスク等の供給状況緊急アンケート結果（病院・開業医対象）

2020年2月26日 京都府保険医協会

現在、新型肺炎（新型コロナウイルス）の影響によって、府内の医療機関でもマスク等が供給されなくなり困っているとの声が寄せられるようになってきました。そこで府内の会員病院（157病院）及び協会代議員（開業医89人）にFAXにて緊急にアンケート調査を実施。その結果、病院69（44%）、代議員41（46%）の回答がありました（締切2月26日午前）。

この結果を受けて、京都府、京都市に対し、備蓄している災害時用等のマスクを医療機関に供給し、日常診療における院内感染対策が滞りなく行えるよう対処することともに、感染症対応病床の公的医療機関における日常的確保、保健所機能の見直しなどの要望を行いました。

■マスクの在庫状況＝足りない、もしくは現在は足りているが、いつまでもたない

（病院87%、診療所70%）

マスクの在庫状況について、病院では「現状足りているが、一定期間内までしかもたない」という回答が65%に上りました。「すでに足りない」22%と合わせて87%となることから、マスクの供給に関して早急な対応が必要ことがわかりました。上記の「一定期間」のうち3月中になくなる割合は78%になります。一方で開業医は、「現状足りているが、一定期間内までしかもたない」が41%、「すでに足りない」29%で、合わせて70%となります。

供給状況については、「注文しているが入荷しない」が病院71%、診療所76%といずれも7割を超えています。

■今後の対応について＝「困っている」病院は95%にも上る（病院93%、診療所68%）

今後の対応について、病院では「困っているので、行政に何とかしてほしい」77%、「困っているが、様子を見る」16%を合計すると「困っている」という回答は93%にも上ります。

開業医は「困っているので、行政に何とかしてほしい」46%、「困っているが、様子を見る」22%を合計すると「困っている」は68%と、病院よりは若干低い割合となっています。

■消毒液の在庫もいつまでも持たない状況に

消毒液についても同様の質問をしています。在庫状況について、病院では「現状足りているが、一定期間内までしかもたない」が57%、「すでに足りない」23%と合わせて80%と、こちらも高い割合になっています。開業医は、「現状足りているが、一定期間内までしかもたない」が37%、「すでに足りない」22%で、合わせて59%となります。

供給状況については、「注文しているが入荷しない」が病院43%、開業医44%と、マスクほどではないにしろ不足している状況がうかがえます。

「困っているので、行政に何とかしてほしい」は病院61%、開業医34%となっています。

■自由意見欄より＝医療機関への物品供給、補助を求める声が多数

不足しているものは、マスク、消毒液にとどまらず、シールドマスク、N95マスク、プラスチック手袋、プラスチックガウン、防護服などの不足の訴えがあります。「コロナだけでなく日常の感染防止対策に支障がある。病院で通常業務が行えるよう物品の供給は行ってほしい」「新型コロナウイルス対策を講じる際に必要な設備、備品類に対し補助金を出していただきたい」などの意見がみられます。住民の命・健康を守る医療機関で必要なマスクや消毒剤が不足することが無いような対策が求められます。また同時に、住民などに対して、必要以上に不安を煽らないように正しい情報を提供することも求められます。

本調査へのお問い合わせは TEL075-212-8877 京都府保険医協会 担当浜松まで

新型コロナウイルスの影響に伴うマスク等の供給状況に関する緊急アンケート

病院対象

157 回答 69 回収率 44%

1. マスクの在庫状況

①現在足りているが、()までしかもたない	45	65%
②既に足りない	15	22%
③足りている	6	9%
④その他	1	1%
NA	0	0%



①のうち78%(35)が3月中になくなるとしている

1-2. 消毒液の在庫状況

①現在足りているが、()までしかもたない	39	57%
②既に足りない	16	23%
③足りている	9	13%
④その他	2	3%
NA	1	1%



2. マスクの供給状況

①注文しているが、入荷しない	49	71%
②少しずつ入荷している	17	25%
③その他	3	4%
NA	0	0%



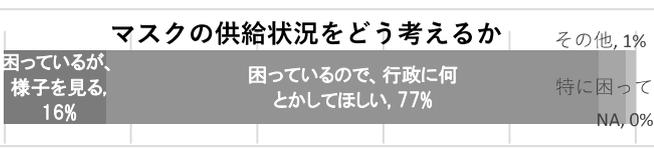
2-2. 消毒液の供給状況

①注文しているが、入荷しない	30	43%
②少しずつ入荷している	33	48%
③その他	1	1%
NA	4	6%



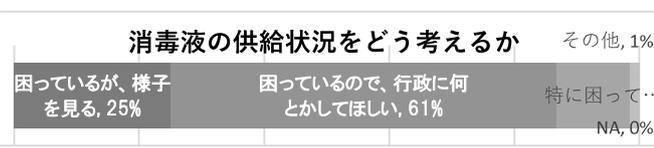
3. マスクの供給状況をどう考えるか

①困っているが、様子を見る	11	16%
②困っているので、行政に何とかしてほしい	53	77%
③特に困っていない	3	4%
④その他	1	1%
NA	0	0%



3-2. 消毒液の供給状況をどう考えるか

①困っているが、様子を見る	17	25%
②困っているので、行政に何とかしてほしい	42	61%
③特に困っていない	8	12%
④その他	1	1%
NA	0	0%



4. 困っていること、行政への要望

新型コロナウイルス対策を講じる際に必要な設備、備品類に対し補助金を出していただきたい。また補助金対象施設を幅広く設定していただきたい
手指消毒液と消毒液、シールドマスクの供給状況が悪い。マスクについても納入単価が高いマスクなら可能性があると言われる。補助金を出してほしい。陰圧装置の設置費用の補助もお願いしたい
行政に疑わしい患者について相談しても、病院間で調整してくれなどと全く頼りにならない。指定病院を決めて〇〇病院に送る等、具体的指示をしていただきたい
医療用の防護服、フェイスマスクの在庫が少なく納品予定も未定
ガーゼ、N95マスクも入荷は可。今後、ガウン、プラ手袋も入荷しにくくなるとのことで必要
必要な物品を備蓄から市場に供給してほしい
職員が感染した場合による基準の確保が困難となった場合の対応
当院は備蓄を全く抱えていない状態なので、少しずつ供給では先が不安である。マスク使用も制限している状態である。コロナだけでなく日常の感染防止対策に支障がある。病院で通常業務が行えるよう物品の供給は行ってほしい
サージカルマスクは潤沢にありますがN95マスクは少量しかありません。台湾のようにどの工場から何枚供給できるか、あるいはどの医療施設が何枚か情報共有できるサイトなどがあるとよいと存じます。
臨床判断基準の明確化、検査体制の整備、手袋やエプロン、ガウンなどの感染対策物品も不足しているため、同時に検討願います。医療機関にマスク等感染対策物品を優先して回してください。通常の診療に多大な影響がでています
シールドマスクやプラスチックガウン不足、防護服不足、陰圧室(隔離室)がない。感染者が来たときの対応ができない
早く検査の受入体制を保健所及び指定医療機関において整えていただきたい
同様のアンケートを卸業者にも行って状況の把握と今後の対応について卸業者にも指示を出してほしい
プラスチックグローブの供給も難しくなるとの話が業者から聞いて不安を感じている

新型コロナウイルスの影響に伴うマスク等の供給状況に関する緊急アンケート

代議員(開業医)対象

87 回答 41 回収率 47%

1. マスクの在庫状況

①現在足りているが、()までしかもたない	17	41%
②既に足りない	12	29%
③足りている	11	27%
④その他	1	2%
NA	0	0%



①のうち82%(14)が3月中になくなるとしている

1-2. 消毒液の在庫状況

①現在足りているが、()までしかもたない	15	37%
②既に足りない	9	22%
③足りている	14	34%
④その他	1	2%
NA	2	5%



2. マスクの供給状況

①注文しているが、入荷しない	31	76%
②少しずつ入荷している	1	2%
③その他	7	17%
NA	2	5%



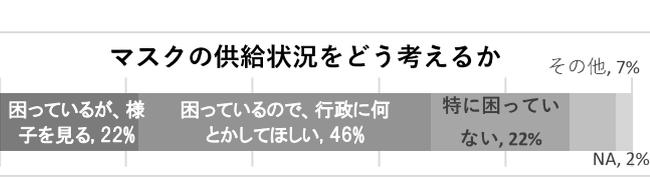
2-2. 消毒液の供給状況

①注文しているが、入荷しない	18	44%
②少しずつ入荷している	15	37%
③その他	5	12%
NA	3	7%



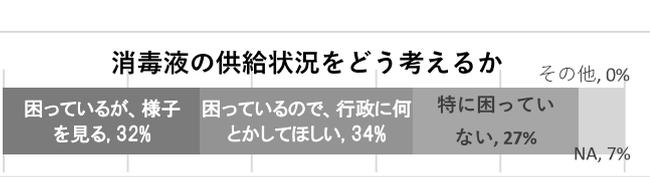
3. マスクの供給状況をどう考えるか

①困っているが、様子を見る	9	22%
②困っているのに、行政に何とかしてほしい	19	46%
③特に困っていない	9	22%
④その他	3	7%
NA	1	2%



3-2. 消毒液の供給状況をどう考えるか

①困っているが、様子を見る	13	32%
②困っているのに、行政に何とかしてほしい	14	34%
③特に困っていない	11	27%
④その他	0	0%
NA	3	7%



4. 困っていること、行政への要望

相談センターに連絡した場合は、厳格な基準を言わず、柔軟に対応してほしい
コロナウィルスの判定キットがもう少し多くの人にできればと思います。
手袋も入手困難です
伝染病指定を早期に解除してもらいたい
問屋が得意先を優先して顔色をうかがうので、本来必要な(医療的優先)所を出してほしい
情報とそれに対する対応策を迅速に知らせてほしい
ウィルスの遺伝子検査(PCR)ができる体制を早く構築してほしい。一般診療でも検査会社にオーダー可能となれば不顕性感染患者から伝播することを防げると考える
メディアの過剰報道を日本医師会でおさえたいだけだと思いますが、報道の自由とかで無理なのでしょうね
整形外科単科診療所なので、外来患者で上気道炎症状の患者がみられない。スタッフもマスク必着しておらず、ストックで今シーズンは何とかいけるのではないかと考えています
感染を広げないために医療機関には詳しい情報がほしい。クルーズ船の帰国者が近隣にいれば情報がほしい
防護具の購入など臨時の出費が多いです。マスク等防護具購入の補助があれば助かります
発熱に対する患者への対応ができない
コロナウイルス検査の迅速キットの早期開発、供給を希望します